



子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）

平成28年度補正予算第2号要求額
1,302百万円

背景・目的

環境中の化学物質が子どもの健康に与える影響が解明されておらず、子育てへの不安が広がっている。その解明のため、大規模な疫学調査が必要。

本調査は、国際的にも大きく注目されており、本年5月のG7環境大臣会合で高く評価されるなど、我が国のリーダーシップが期待されている。

事業概要

エコチル調査とは、胎児期から小児期にかけての化学物質曝露が子どもの健康に与える影響を解明するための、長期的・大規模な追跡調査。

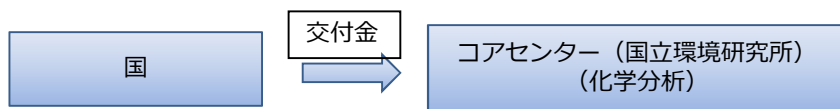
参加者から採取した生体試料に含まれる化学物質のうち血中有機フッ素化合物の分析・解析を加速化する。

事業目的・概要等

期待される効果

化学物質分析の加速化により、早期の成果公表を可能とさせ、もって環境中の化学物質が子どもの健康に影響を与える環境要因の解明を加速させる。それにより、適切なリスク管理体制を構築し、安全・安心な子育て環境の早期実現と少子化対策への貢献に繋げる。

事業スキーム



イメージ

